マテリアル先端リサーチインフラ（ARIM）　利用報告書

*※の付いている項目は必ず入力してください。　赤字は削除してください*

※利用報告書に関する注意事項：　□利用報告書に関する注意事項を確認しました。

下記利用報告書に関する注意事項を確認しチェックしてください

<https://nanonet.mext.go.jp/data/doc/1733210870_doc_10_0.pdf>

※課題番号 ：　JPMXP1224NM　　　　（※下4桁を記入）

利用形態（主） ：　実施機関が記入

※利用課題名 ：

※利用者名（課題申請者名） ：

※所属名 ：

※公開猶予希望（公開猶予は原則2年まで）：　なし　　あり（公開猶予期間：　年/　月/　日）

※ありの場合の理由

□論文投稿予定

□学会発表予定

□特許出願予定

□その他（ ）

**利用者（課題申請者）情報**

　　 ORCID ：　0000-0001-1234-0001

※年齢層 ：　20代以下、30代、40代、50代以上

※所属機関区分 ：　大学等、公的研究機関、大企業、中小企業、その他

※利用料金の支払いに利用した国の競争的資金の有無：　なし　　あり

ありの場合の競争的資金の種類：JSPS-科研費、JSPS-その他、JST-CREST・ERATO、

JST-さきがけ・創発、JST-A-step、JST-その他、文科省-その他、

経産省・NEDO、AMED、内閣府、その他

競争的資金の事業名：

競争的資金の研究種目名：

共同利用者氏名 ：

ARIM実施機関支援担当者：　実施機関が記入

横断技術領域（主）：　実施機関が記入

重要技術領域（主）：　実施機関が記入

※利用した設備のID・装置名　：　IDはこちらから検索してください<https://nanonet.mext.go.jp/facility.php>

キーワード　　　　　　： 実施機関が記入

※概要：

　研究開発、技術開発の目的や支援機関での実施内容等を、開示可能な範囲で、簡潔にご説明ください。

※実験：

・支援機関において、「利用した主な設備」を使ってどのような実験や試作、計測、分析等を行ったかを必ず記載

・支援機関で実施した内容と、別の機関で行った内容（利用者が自機関へ持ち帰って評価した場合等）が区別できるように記載

・装置名など略語は避けてください

※結果と考察：

　・全角100文字以上、半角200文字以上

　・できるかぎり図表を入れてください。本文中の番号と図表の番号が一致するようにしてください。

その他・特記事項：

　参考文献、用語説明、謝辞等を、必要に応じて記載ください。

●論文・プロシーディング（DOIを記入下さい。）

　まだ、DOIが付けられていない論文等については、DOIが付けられてから追記をお願いします。

　DOIがつかない論文は、口頭発表などの欄へ、記入ください。

●口頭発表など

　発表学会名または掲載論文名と発表（掲載）年月（日）は必ず記載してください。

●関連特許（公開時、登録時、いずれも記入をお願いします。）

※特許出願件数：

出願番号：

※特許登録件数：

登録番号：

●について、利用報告書提出後に追加記載事項がある場合は、

マテリアル先端リサーチインフラセンターハブ・担当領域推進室

arim-system[at]nims.go.jp（[at]を@に置き換えてください）までご連絡ください。